

簡易な収入(所得)見込額の申立書【家計急変者】

1 下記にチェック(☑)してください。

☐ 私の世帯は、新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少しました。

2 申請書の「2 申請者が属する世帯の状況」に記入した方全てについて記入してください。

	フリガナ 氏 名	左欄の方が 扶養する方 の数 ①	令和4年度 住民税 課税状況 ②	障害者控除等 の適用 ③	収入の減少 のあった 年月 ④	任意の1か月の収入 ⑤ 給与収入 【A】 事業収入又は 不動産収入 【B】 年金収入 【C】	年間収入 見込額 D×12 ⑥	非課税相当 収入限度額 ⑦
1		人	☐ 課税 ☐ 非課税 ☐ 未申告	☐ 障害者控除 ☐ 寡婦(夫)控除 ☐ ひとり親控除	令和 4年 月	収入合計額 A+B+C=【D】 円	円	円
2		人	☐ 課税 ☐ 非課税 ☐ 未申告	☐ 障害者控除 ☐ 寡婦(夫)控除 ☐ ひとり親控除	令和 4年 月	収入合計額 A+B+C=【D】 円	円	円
3		人	☐ 課税 ☐ 非課税 ☐ 未申告	☐ 障害者控除 ☐ 寡婦(夫)控除 ☐ ひとり親控除	令和 4年 月	収入合計額 A+B+C=【D】 円	円	円
4		人	☐ 課税 ☐ 非課税 ☐ 未申告	☐ 障害者控除 ☐ 寡婦(夫)控除 ☐ ひとり親控除	令和 4年 月	収入合計額 A+B+C=【D】 円	円	円
5		人	☐ 課税 ☐ 非課税 ☐ 未申告	☐ 障害者控除 ☐ 寡婦(夫)控除 ☐ ひとり親控除	令和 4年 月	収入合計額 A+B+C=【D】 円	円	円

記入上の注意

- ①「左欄の方が扶養する方の数」欄には、同居・別居にかかわらず、左欄の方が扶養している親族の数を記入して下さい。(扶養控除等申告書で届け出ている人数)
- ②「令和4年度住民税課税状況」欄には、該当する項目にチェック☑してください。
- ③「障害者控除等の適用」欄は、該当する控除を受けている場合には、チェック☑してください。
- ④「収入の減少のあった年月」欄には、住民税非課税相当の収入であった令和4年1月以降の任意の1か月の月を記入してください。
- ⑤「任意の1か月の収入」欄には、住民税非課税相当の収入であった、令和4年1月以降の任意の1か月の収入を記入してください。
- ※令和4年度住民税非課税世帯のうち、本給付金の支給を受けていない世帯については、令和4年度住民税非課税世帯に対する給付として、令和4年6月1日時点で住民登録のある市町村から確認書等が送付されます。

給与収入	※給与収入がある場合にご記入ください。 ※給与明細書などの収入額が分かる書類をご提出ください。
事業収入又は不動産収入	※事業収入又は不動産収入がある場合にご記入ください。 ※帳簿などの収入額が分かる書類をご提出ください。
年金収入	※公的年金収入(非課税除く)がある場合にご記入ください。 ※年金決定通知書、年金額改定通知書、年金振込通知書などの支給額がわかる書類をご提出ください。

- ⑥「年間収入見込額」欄には、【D】欄(収入合計額)を12倍した金額を記入してください。
- ⑦「非課税相当収入限度額」には、①欄の人数に応じて、下表から該当する非課税相当収入限度額を記入してください。

扶養している親族の状況	非課税相当収入限度額
単身又は扶養親族がいない場合	100.0万円
配偶者・扶養親族(1名)を扶養している場合	156.0万円
配偶者・扶養親族(計2名)を扶養している場合	205.7万円
配偶者・扶養親族(計3名)を扶養している場合	255.7万円
配偶者・扶養親族(計4名)を扶養している場合	305.7万円
障害者、未成年者、寡婦、ひとり親の場合	204.3万円

※これを超える場合は、
上記の被扶養者の人数に応じた区分を適用

所得により申請する場合は、引き続き、D面を記入してください